

Tokken NEWSLETTER 04 2020



ラバー製
グリップ

安定感抜群！
ダブルフォーク

ハンドルは一回転しないので、
転倒時も無理な体勢にならず安全です。

ケンタの
デカール

耐久性◎の
サイドフレーム

トークンの新しいのりもの
ランニングバイク販売開始！

4才児が乗るとこんな感じ
身長 106cm



2才児が乗るとこんな感じ



シートは
破れにくい新素材 ※従来品との比較

300mm～400mmまでの
高さ調節が可能です

1歳半から
乗れます

耐荷重
30kg

穴のない安全設計の
ノーパンクタイヤ

ホイール部分には穴がないので
手や足の巻き込みの心配もなく安全です

より安全に、そして快適に遊べる！！

新ランニングバイク〈プッシュバイク〉

PUSHBIKE

たのしいよ！



久しぶりの“のりもの遊具”の登場です！

2010年に世間でブームになったペダルなし2輪車(にじいろ号)をいち早く発売したトークンですが、その後継となるペダルなし2輪車(ランニングバイク)がついに登場します。
にじいろ号よりひとまわり小さいサイズなので、小さいお子さん(1歳半～)も楽しめるようになりました。サドルに座ったまま、まるで走っているかのように地面を押す(プッシュする)ことによって前に進みます。

※Push-Bikeとは本来ペダルを漕ぐ自転車のことを言いますが、プッシュして前に進むのりもの、という意味で「プッシュバイク」と名付けました。

〈サイズ・詳細情報〉



プッシュバイク 00020502 **¥24,900** (税別)

サイズ：幅430mm × 全長850mm × 高さ500mm(サドル高さ調節可300～400mm) / 重量：4kg / 材質：本体＝スチール、タイヤ＝PP / 耐荷重：30kg



専用スタンド(別売り)
¥3,500 (税別)

地面を蹴り上げて前に進むので、
かけっこの練習にも効果的です！



こどもの生きる力を養う 36の基本動作

人間の基本的な動きは36種類に分類できると言われています。幼少期にたくさん経験し、バランスよく身につけることが望ましいとされている「36の基本動作」から、毎ひとつの動作をとりあげ、その動きがこどもの生きる力にどのようにつながるのか、多角的に検証していきたいと思います。

【第3回】 平衡系の動き 「起きる」「回る」

「起きる」「回る」

という動作

平衡系に属するこの動作は、身体のバランスをとる動きです。目がまわった状態から回復しようとした時に脳が刺激され、**バランス感覚や平衡感覚が身につく**と言われています。

「起きる・回る」は、特別な遊具や用具を使わずに、誰でも簡単に出来る運動です。あまり難しく考えすぎないことが大切です。



【解説してくれるのは】

山田秀一 せんせい

徳総合体育研究所

スキルアップスポーツクラブ

適切な指導と旧来の常識にとらわれることのない発想で、社会体育に新しい流れを切り開く体育・健康づくりのパイオニア。

<https://www.sogo-taiku.co.jp/>

トッケンの「起きる」「回る」遊具



鉄棒（折りたたみ式）

握力や腕力を主に使う遊具ですが、前回りや逆上がりができるようになると「回る」動作を効果的に取り入れられます。まだ前回りが難しい年令では、鉄棒を腕で支えた状態から「頭を下げる」動きから前回りを練習すると良いでしょう。

マット各種

でんぐり返しから立ち上がる、といった動きで遊べるので「起きる」「回る」といった動作には最適です。写真のようなマットなら、横回転の「回る」動作も取り入れられるので、色々な「回る」バリエーションが楽しめますよ。



「起きる」「回る」を同時に出来る遊び 〈忍者の修行〉



子ども達は目が回るのを忘れて夢中で遊びますよ！

大人は目を離さないでください。頃合いを見て終わりの合図を出してください。



TOKEN TOPICS 〈最近の出来事をちらりとご紹介〉



保育園での遊具ロープの交換

ロープ1本交換するのなんて簡単？と思ってしまいますよね。ところが遊具にロープを取り付ける部分は専門の職人がロープを編んで設置するんです。こうすれば外れることはまずありません。園児たちに安全に遊んでもらうためにはこうした作業も必要なんです。遊具にはさまざまなロープが使われておりますので、交換などの際はご相談ください！

自前のハンカチ作り！

縫製担当がミシンの技術を生かして自前のハンカチでマスクを手作りしてみました。型紙はインターネットから入手して・・・春らしい明るいマスクが完成！裏面はガーゼを使っていたりとクオリティも高いです。作ってみると、今後はこんな柄の生地がいいとか凝りだしてしまうそうです。

六面体サイコロの作成現場

発布スチロールを手作業でカットしながら六面体サイコロを作っています。思った以上に変な！完全防塵マスクで作業してますので、この格好で外に出たら時期が時期だけ不審者扱いですね…。

新製品開発の現場から

なんだかわかりますか？ヒントは“ぐるぐる”と“ぶらぶら”。近々全貌をご紹介します。

